



2019年1月17日 第2357回例会
1月第2例会

RIテーマ ROTARY: MAKING A DIFFERENCE
「インスピレーションになろう」

本年度会長テーマ

「奉仕の理想に向かって、楽しむロータリーに」

「職業奉仕月間」

◆会長時間◆

森脇会長



1月11日に開催されました、姉妹クラブであります台南ロータリークラブの創立65周年記念式典にお祝いに行ってまいりました。式典行事は台南市の大億麗緻酒店（タイランディスホテル）で行われました。

参加された会員の皆さんお疲れ様でした。木本会員には旅行の手配をしていただきました。無事に帰国できましたことを感謝申し上げます。

台南ロータリークラブと国際親善、交流が持てました。台南ロータリークラブの会員の皆様は、来年の広島西ロータリークラブ創立50周年記念の来広を楽しみにされています。

台南ロータリークラブとは姉妹クラブの締結をいたしております。締結は1993年（平成5年）です。25年の歴史があります。

台南ロータリークラブは京都東、佐世保、平戸、岡山西、広島西と5つの姉妹クラブ、金沢香林坊の友好クラブがあり、その1クラブとして式典では、広島西ロータリークラブを代表して祝辞を述べさせていただきました。日本からの姉妹・友好クラブからは130名あまりの出席でした。大変に盛大な式典、懇親会でした。

吳志夏（サマー）会長以下会員には前夜祭、式典・懇親会・2次会と大変お世話になりました。

●会務報告

小橋幹事

※他クラブ例会臨時変更

1月21日(月) 広島中央RC 特別支援学校訪問例会

広島廿日市RC 休会

1月23日(水) 広島東RC 職場訪問例会

広島陵北RC 1月24日 3RC合同夜間例会

1月25日(金) 広島城南RC 職場訪問例会

1月28日(月) 広島東南RC 夜間例会

※例会終了後、4階「アマリリス」において1月定例理事会を開催いたしますので、理事会メンバーは出席願います。

●委員会報告

※プログラム・出席委員会

出席報告 蓼原副委員長

本日 (1月17日・木曜日)

会員数 86名 出席者 76名

欠席者 10名 ご来客 0名

ご来賓 0名 ゲスト 0名

計 76名

前々回 (12月20日・木曜日)

出席率 100%



※会報雑誌・広報委員会

江川副委員長

ロータリーの友誌紹介

※加藤次年度幹事

本日18時より5階「雲海」において次年度第1回理事会を開催いたしますので、理事会メンバーは出席願います。

国際交流・姉妹クラブ友好委員会 柳原副委員長
先週、台南ロータリークラブ創立65周年記念式典に参加してきました。

私は前夜祭から参加させていただきましたが、皆さんの個人間のお土産攻勢が沢山あり非常に驚きました。またその接遇の素晴らしいことに感激し、来年の本クラブ創立50周年の時、あちらから多くの方が来広されるということで、心して対応しなければと思います。式典も友好ムードで進み、ゴルフの部では中岡君が優勝されたことを付け加えておきます。今回家内も同行しました。家内は初めての台湾でして、土曜日曜は台北観光を一通りさせていただきました。

ただ、故宮博物館の有名な2点、白菜と豚の角煮が海外出張中で見れなかったことが非常に残念でした。

青少年・インター アクト委員会 山縣委員長
広島修道大学附属鈴峯女子インター アクトクラブ交流事業
「山縣亮太選手に聞いてみよう」対談会のご案内
広島修道大学附属鈴峯女子インター アクトクラブとの交流事業の一環として「山縣亮太選手に聞いてみよう」対談会を開催いたします。

リーダーシップ養成及び教育を目的としてインター アクトクラブが主催する学校公認イベントとなっておりますので、お忙しい時期だとは存じますがご参加を賜りますようお願い申し上げます。

日 時 平成31年1月24日(木)

15:00 受付開始

15:45 山縣亮太選手 登壇

(対談形式60分)

16:45 閉 会

場 所 広島修道大学附属鈴峯女子高等学校第一体育館(着席予定)

同好会報告

紫友会 原世話人

1月12日(土)広島ゴルフ俱楽部鈴ヶ峰コースにて、インフルエンザ禍で急遽2名欠場の5組17名参加で第7回紫友会例会を開催しました。

【例会結果】

優勝 原君 アウト43 イン38 グロス81
HDCP 9.0 ネット72.0

2位 上野(寛)君、3位 吉田(大)君、BB賞

江川君

ベストグロス賞 吉田(大)君 グロス80

シニア優勝 垂井君

次回例会は2月9日広島ゴルフ俱楽部鈴ヶ峰コースにて開催します。

会員記念日

祝 連続出席100% (6名)

坂田君(35年) 加藤君(12年)
柴田君(8年) 片山君(7年)
松岡(幹)君(7年) 中岡君(6年)

連続出席35年 坂田恵希君に記念品贈呈



ご結婚記念日おめでとうございます。

(6名)
片山君 上田君 中岡君 西原君
田島君 前橋君

スマイルボックス SAA 浜田君

中岡君(自主申告・ダブル)

1月10日～12日に行われた台南RC創立65周年式典行事に参加し、1月11日にあった懇親ゴルフ大会で優勝していました。夜の懇親会では、300名を前にして、豪華トロフィーをいただき表彰していただきました。まぐれとはいえ、二度とないことだと思い、ダブルで出宝いたします。

ちなみにスコアは100でしたがHC28とハンデにめぐまれ、パープレーでした！

大本君、西原君、小田君

今月12日秩父宮ラグビー場で行われましたラグビーの全国大学選手権で紫紺のジャージの明

治大学ラグビー部が伝統校復活ということで22年振りの優勝を遂げられました。

大学ラグビー日本一、大変おめでとうござります。

明治大学O Bの大本君、西原君、小田君、スマイルの御出宝をお願い申し上げます。

●瀬崎君

昨日の日経新聞31面に「公共交通のゆくえ」とあり大きな活字で、路面電車 軌道乗るとありました。富山、広島、熊本それぞれの路面電車の特徴が記載され、「路面電車で乗客数が断トツの広島電鉄」と大きな写真入りで電車が紹介されておりました。

御社の益々のご繁栄をお祈り申し上げております。スマイルに御協力ください。

●スマンボックス

●中村君

去る1月10日から12日迄、台南RCの創立65周年行事に参加しました。広島空港へ朝7時に集合し、チェックインしようかという時、私のパスポートを見ると昨年12月に期限が切れた古いパスポートを持ってきておりました。

一瞬、周囲の空気が凍り付き、皆さん口には出さないものの、遂に中村君も認知症の症状が出て来たか、あぶないという顔つきでした。直ぐに家内へ持ってくるよう依頼し、中華航空の職員に事情を説明し、チェックインの締め切り時間を延ばしてもらうよう依頼しました。待つこと1時間、8時12分家内が到着し、古いパスポートと交換後、搭乗手続きを済ませました。中華航空の職員のご配慮に感謝しております。

一緒に行った会員の皆様に多大なるご心配をおかけしたこと、また不愉快な気持ちにさせたことを反省しております。

●卓話予告

日 時	テ 一 マ
1/31(木)	クラブフォーラム（職業奉仕）

■卓話

年男・年女放談



笹野正明君

私は昭和22年4月29日に生まれ、今年、6度目の年男を迎えることができました。大病も経験しましたが、おかげさまで亡き父の年齢を超えることもできました。若い時は色々なものを求めていましたが、今は「一病息災」、元気に楽しく暮らしていくことのありがたさを噛みしめる日々です。

昭和天皇の誕生日でもある昭和22年4月29日は大竹町議会議員選挙投票日でした。祖父・笹野熊市が当選し、自宅兼事務所で万歳三唱した瞬間、奥の部屋で私が産声をあげたそうです。祖父のキャッチフレーズが「正しい政治、明るい町づくり」だった為、私の名前は「正明」になったそうです。若い頃は随分、安直だと思っていましたが、「正しい」「明るい」ことは大切なことだと気付き、今では仕事や日常生活においても「明るさ」や「正直」を心がけています。

ここからは私の半生を簡単に紹介させていただきます。昭和43年11月、大学3年生の時に結婚し、2年後の昭和45年3月14日、卒業直前に長女・浩愛が生まれました。翌46年には長男・圭市が長女と同じ3月14日に誕生。長男の名前は祖父・熊市から一文字取りました。娘は「私が熊子にされなくて良かった」と言っています。平成5年に大竹から広島に進出、平成10年に商工センターに新社屋を建設し、社名も「大竹食品納入株」から現在の「おおたけ株」に変更しました。平成16年11月15日、妻にガンがみつかり、私たち家族の生活は一変しました。病気には「笑い」が良いということで、大勢の友人が妻を楽しませようとお見舞いに来てくださったことには今でも感謝しています。私も仕事の合間に妻を見舞い、妻が寝ている

時には名刺の裏に短いメッセージを残して帰りました。しかしそのメッセージを娘に見られてしまい、大いに照れ臭い思いもしました。妻の闘病のおかげで私にも大きな変化がありました。それは40年近い喫煙生活におさらばできたことです。平成17年7月7日、妻が一時帰宅した際、うっかり妻の前で煙草を吸ってしまい、妻がひどく咳き込んでしまいました。慌てて私は「ごめん！今から煙草止める！」と宣言し、まだ何本も残っていた煙草を握り潰し、ゴミ箱に捨てました。最初は誰もが「いつまで続くか」と様子でしたが、現在に至るまで本当に一本も吸っていないのは私の密かな自慢です。平成18年3月21日、私が58歳の時、妻は他界しました。余命3ヶ月とされていましたが、1年4ヶ月も頑張ってくれました。亡くなる直前のロータリーのクリスマス例会にも夫婦で出席し、皆さんにご挨拶できることも良い思い出です。平成20年4月28日には初孫の丞太郎が誕生。妻に抱かせてやれなかつたことは残念ですが、私と1日違いの誕生日というのが嬉しくて、毎年一緒に誕生日を祝っております。

そして今年、平成31年はまもなく元号も変わり、ますます世の中が大きく動くのではと身の引き締まる思いです。12年後、次の年男放談もさせていただけるよう、気力・体力を整えつつ、孫の成長を見届けるのが私の次の目標です。





北村 和之君

歴史と伝統ある広島西ロータリークラブ入会後、

初めての年男年女放談として卓話させていただきます、1971年（昭和46年）7月2日金曜日生まれの北村です。

この度、「1971年と言えば」という時事を調べてみましたが、私の興味を引く話題はなく、高度経済成長の中、公害問題が多く取り沙汰された時代だったのかな、と思いを巡らせた次第です。

今回、調べを進めた中で、新しい発見もありました。高校2年生の時、隣りの席に座っていた（現）広島テレビ放送（HTV）のアナウンサーである糸永直美さんが同じ誕生日であったことを今更ながら知りました。当時から綺麗な女性で、人気の高い方だったように記憶しています。当時、同じ誕生日と一緒にすごしていたら、私の人生は今とは違う方向へ進んでいたかもしれないな、と一人妄想に浸りました。

また、同日生まれの有名人として、今年49歳になられる株式会社ウィズソルの新本さんもおられます。

新会員卓話でもお話をさせていただきましたが、私は広島県の東部、福山市で土木建設業を営む家族の次男として生まれました。私の祖父が家業の創業者、父は二代目、父の双子の弟達は大阪市役所の土木担当、広島県の土木担当という土木一色の家庭で育ちました。父のトレードマークはシルバーメタリックの工事ヘルメットに渡哲也を連想させるレイバンっぽいサングラス。外見は怖いイメージでしたが、結構、イケてたと思います。ただ、中学3年生の三者面談にトレードマークのヘルメットとサングラス、長靴とボア付防寒服を着て白い軽トラで中学校へ乗り込んできた時には、さすがにびっくりしました。担任の先生も、困つただろうな、と思います。

このような環境で育った兄と私。3つ年上の兄は、現在、福山市役所建設局で公園緑地の業務を担当しています。甥っ子まで西松建設やNTTの建築関係の仕事をしている中、私は一人異業種へ迷い込んだようなところがあります。ただ、人と協力して物事を成すことに変わりはないと思いますので、父の教えを守って次の12年を過ごしていくと考えております。ちなみに、父母は75歳で健在です。



吉田 浩章君

今年は、年男になります。

1971年（昭和46年）9月14日生まれ。猪突猛進のイノシシ年の乙女座です。

厄年についてお話をさせていただきます。

私は丁度、本厄の年に脳梗塞になりました。

その日の朝は、普段道理に出版社して10時30分ごろ会社を出ようとした際に、クラクラと目が回りとても立ってられる状態ではなくなり、応接室で少し横になってました。すると、3分そこそくでケロッと良くなり、さっきのは一体何だったんだろうと思いながらも会社を出かけました。

車に乗り、お客様の所へ伺い打合せを無事終わらせ、扉を閉めた途端に、方向感覚が全くなくなり2階の階段から転げ落ちてしまい追い打ちをかけるかの如く、吐き気がおそってきて吐いてしまいました。

それも、丁度運悪く広島駅前開発の真っ只中で、少し離れた所に、昼でも開いている居酒屋があり、通行人は自分が昼から飲んで酔っぱらっていると思われ、当分放置状態になってました。

やっとの思いで、うちの会社の子になんとか電話をすることができ、救急車を呼んでもらいました。

後日談ですが、うちの子が言うには救急車は自分の間動かなかつたそうです。そして、救急隊員から親、親族を呼べと指示があったそうです。

自分が目を覚ました時は既に、病院のベットに居り、カテーテルを入れて処置をしてもらった後でした。目を覚ましてビックリしたのは言うまでもなく、目の前に私の家族と親がいました。

それから、驚異的な回復をし、入院から退院まで4日間でした。

私の経験談をお話させていただきました。

皆さんも、クラクラされたらとりあえず水分補給をしっかりしてください。

● ポール・ハリスのことば抜粋

「ビジネス」

ロータリーでは、ビジネスは人生の重要な一部とされるが、人生のすべてではない。

視野が自分の業界だけにしか及ばない人は哀れむべきである。（“My Road to Rotary”より）

「これ以上明るい期待はない」

自分の職業が、社会のニーズに寄与する最も効果的で、ふさわしい手段として、高められることほど期待がふくらむときはありません。

（“The Founder of Rotary”より）

「ロータリーの職業分類について」

ロータリーにおいては各会員は明確に各個人に特有な一つの義務を持っていて、ちょうどそれは野球チームにおける遊撃手の任務のように重要なものであることを忘れないでいただきたい。それは各会員が自己の事業または専門を代表しているという義務である。例えば私は私のRCでは、自分の専門部門の唯一の代表者である。この責任は怖ろしいと共に誇るべき責任もある。これが能率に対する大いなる刺激となるべき筈である。

（ロータリー創立8周年記念日のメッセージより）

「ロータリーは宗教か」

ロータリーは宗教でもなければ、宗教に代るものでもない。現代の生活、特に実業および国際関係における宗教的な衝動から出た活動である。私の生涯を通じてみると、ビジネスの方法は著しく変化しているが、そこにもロータリーの影響が強く感じられる。（“My Road to Rotary”より）

「理想について」

ロータリーの理想と標準を高くすえ、かつ維持することがいかに大切であるかはどんなに重くみても重すぎることはない。

ロータリーの倫理的天空に輝く希望の星は高くなければならない。それはどんなに高くにかかっていようと高すぎることはあるまい。常にわれらの追求すべき何物かが存在しうるように理想の星は充分に高く掲げんことを。

（1912年9月号 ロータリアン誌）



広島西RC [検索](#) 

例会日・木曜日 12:30~13:30
例会場・ANAクラウンプラザホテル広島
会長 村上 智亮
幹事 前橋 寛

事務所・〒730-0011 広島市中区基町6-78
リーガロイヤルホテル広島13F
TEL 082-221-4894・FAX 082-221-4870
E-mail : hwrc@godorc.gr.jp
作成・会報雑誌・広報委員会